



情報解禁日時: 2020/5/19 15:00

コミュニティを守るために最前線で闘う医療従事者やエッセンシャルワーカーを支援する

アディダス史上最大規模のバーチャルスポーツイベント #HOMETEAMHERO CHALLENGE を開催

1 時間カラダを動かすごとに、1 ドルを #COVID19Fund へ寄付



<https://shop.adidas.jp/hometeamhero>

アディダス ジャパン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：羽柴 慶彦)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、最前線で活躍しているエッセンシャルワーカーを支援する活動として「#HOMETEAMHERO Challenge(ホーム チーム ヒーロー チャレンジ)」を5月29日(金)~6月7日(日)の期間に開催いたします。

世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在も人々の健康や日々の生活を守るために、医療従事者、公共交通機関の職員、スーパーやドラッグストアの店員、配達員などのエッセンシャルワーカーが最前線でヒーローとして闘っています。「スポーツを通して、私たちには人々の人生を変える力がある」という信念のもとにスポーツブランドとしてできることを考え、様々なアスリートやパートナーのサポートを得て、アディダスが出した答えがこのチャレンジです。



5月29日~6月7日の期間中、ランニングや毎朝のヨガ、腕立て伏せ、スクワットなどにより、みんながカラダを動かしてアディダス独自のアプリ「adidas Running」及び「adidas Training」や Garmin, Zwift, Polar, Sunnto などのアクティビティ・トラッキングアプリを使ってその動きや時間を計測します。その計測において1時間につき、1米ドルを adidas が「*#COVID19Fund」に寄付いたします。全世界で合計100万時間達成をすることによって、最大100万米ドルの寄付を目指します。

*#COVID19Fund: COVID-19 Solidarity Response Fund for WHO (WHO のための新型コロナウイルス感染症対応連帯基金)

またアディダスのアプリ「adidas Training」には、FCバイエルンミュンヘン所属のデイビッド・アラバ選手、ウルトラマラソン・ランナーのサブリーナ・スタンリー選手、ラグビーウェールズ代表のジョージ・ノース選手など、トップアスリートが教えるガイド付きワークアウトが数多く提供されています。

■アディダス・デジタル SVP の Scott Zalaznik コメント

「私たちは新しい日常に移行しつつあります。一部アスリートは競技に戻り始めていますが、まだ自宅に制限されているアスリートもいます。どのような状況下でも、「人として正しくあり続けたい」、「ワンチームとしてつながりを感じていたい」その気持ちが私たちを団結させています。そして一番重要なのは、「最前線で戦っているエッセンシャルワーカーズ達に感謝の気持ちを示したい」、そう願う気持ちです。このイベントは最前線のヒーロー達に恩返しするチャンスです。

世界が新しい日常に移行する中、コミュニティの健康、絆を維持するために何ができるか。コラボレーションを駆使してアディダスが出した答えがこのチャレンジです。

このチャレンジは、アディダスの救済支援の一部でもあります。これまでアディダスは Carbon 社と協働し、米国の医療従事者に何千ものフェイスシールドを製造、提供、300万ユーロを直接寄付してきました。また韓国、欧州、米国の医療機関には引き続きマスクの提供を行っていきます。皆さん、ぜひ#HOMETEAMHERO Challenge にご参加ください。



■参加方法

1. adidas Running または adidas Training アプリをダウンロードし、アカウントを作成またはお持ちのアカウントでログイン
ダウンロード URL はこちらから → <https://www.runtastic.com/ja/>
2. (必要に応じて) Garmin, Zwift, Polar, Sunnto のアカウントを連携
3. 5月18日よりアプリ内で開催されている#HOMETEAMHERO Challenge へ参加
4. 5月29日~6月7日の期間中にはアプリを起動して運動を計測

対象スポーツ

ランニング、トレーニング、ウォーキング、サイクリング、筋力トレーニング、エアロビクス、トレッドミル、エルゴメーター、ハイキング、マウンテンバイク、ヨガ、イリプティカル、インラインスケート、ノルディック、競輪、ウィールチェアー、トレイルランニング、ハンドサイクリング、スピニング、バーチャルランニング、バーチャルサイクリング、スケートボード、サッカー、バスケットボール、ダンス、テニス、ラグビー、ボクシング

■HOMETEAM とは？

今こそ、周りも自分も大切に、身も心も充実させるため、クリエイティビティを発揮する時。アディダスは #HOMETEAM を通じて、みんなでひとつになってこの状況を乗り越えるべく、家族や友人と楽しめるホームアクティビティ、アスリートやアーティストによるオンライン対談など、さまざまなコンテンツを展開しています。

特設サイト：<https://shop.adidas.jp/hometeam/>